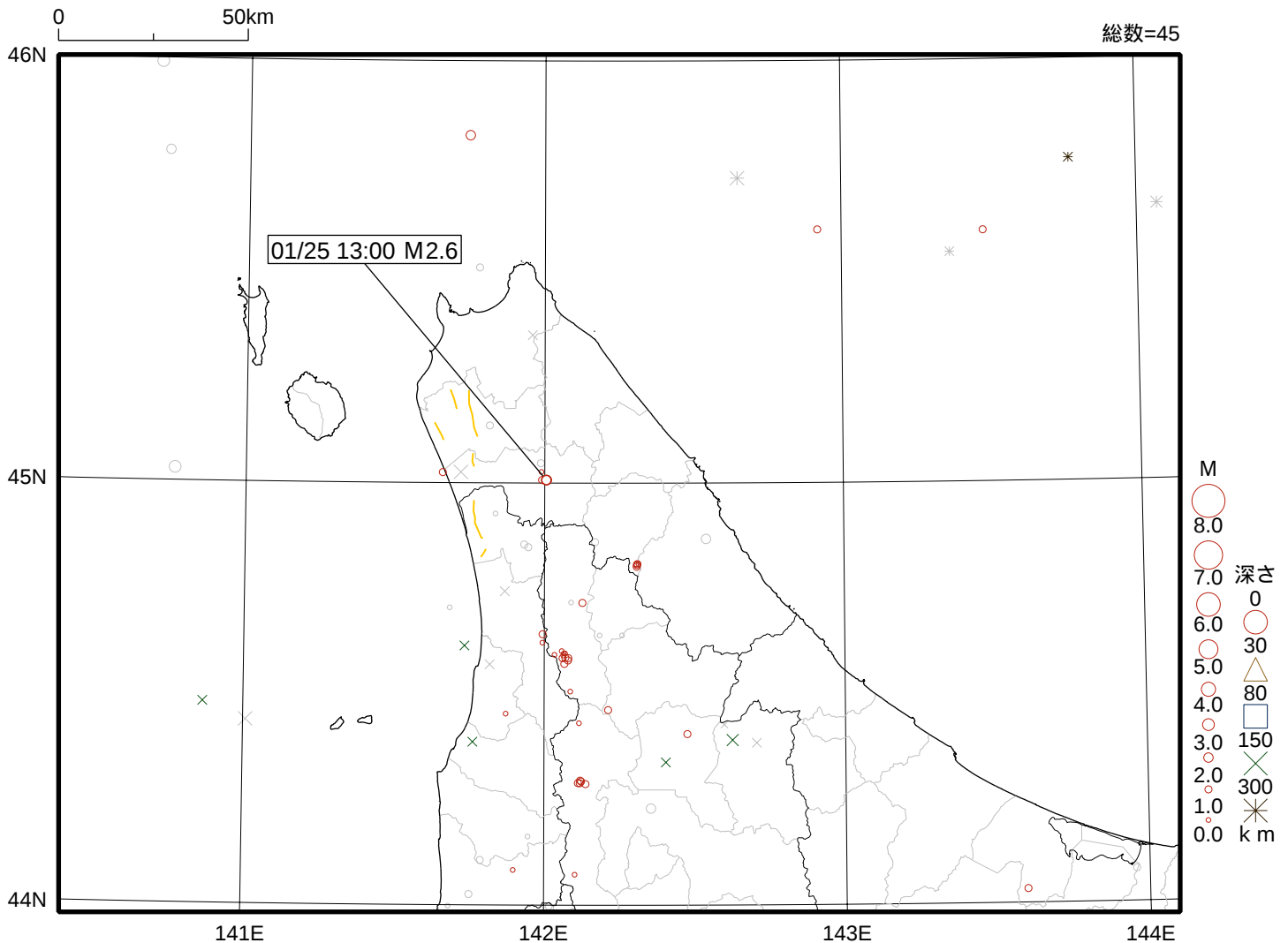


宗谷地方の地震活動図

2022年1月1日～2022年1月31日

震央分布図

稚内地方気象台



地震概況（2022年1月）

この期間、宗谷地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は1回（12月はなし）でした（「震度1以上を観測した地震の表」参照）。

25日13時00分、宗谷地方北部の地震（M2.6、深さ20km）により、幌延町で震度1を観測しました。

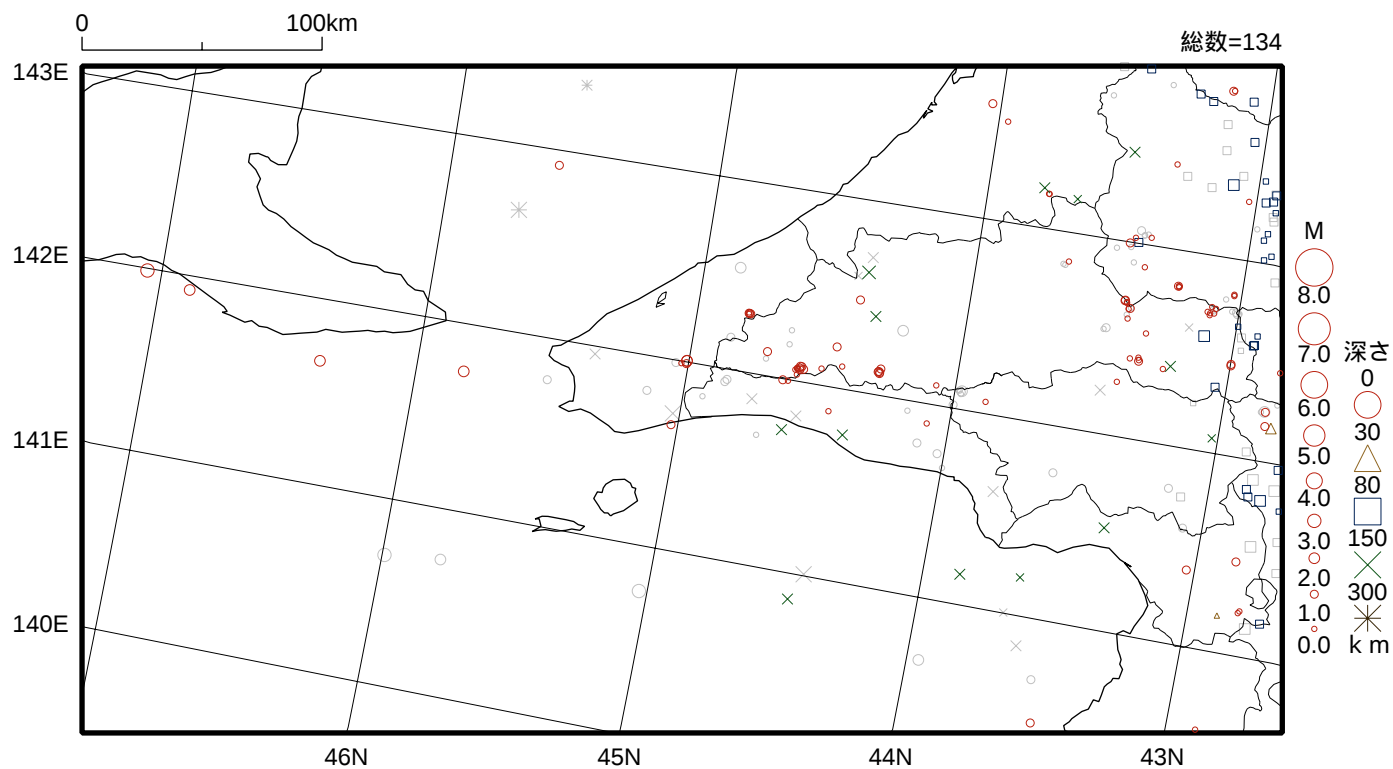
15日13時頃（日本時間）にトンガ諸島付近のフンガ・トンガ・フンガ・ハアパイ火山で発生した大規模噴火に伴い、枝幸港で26cm、稚内で13cmなど潮位変化を観測しました。

令和4年2月8日気象庁報道発表資料「令和4年1月の地震活動及び火山活動について」別紙5
(<https://www.jma.go.jp/jma/press/2202/08a/2201vol-hthh.pdf>) のp.42-44を参照

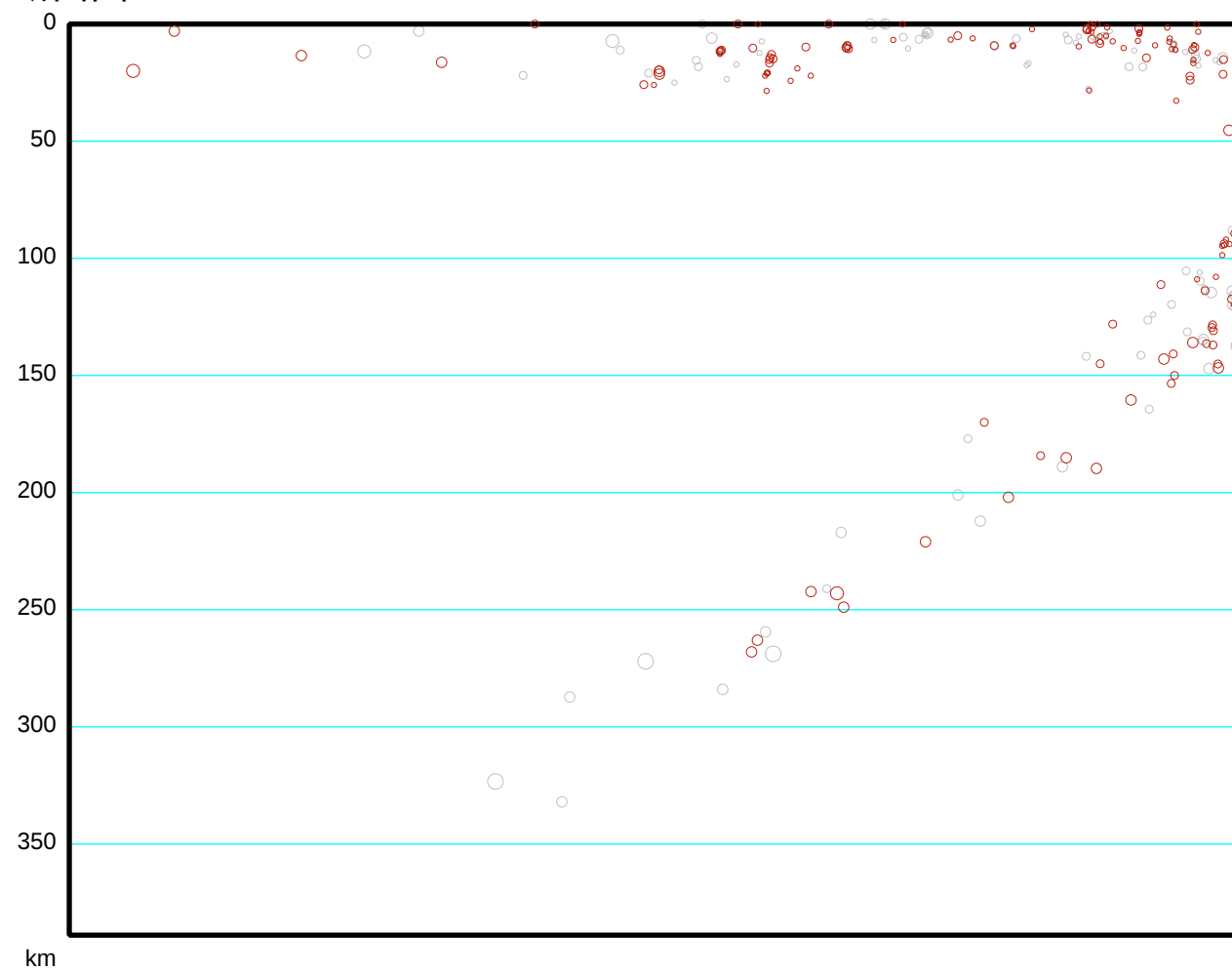
この活動図は、稚内地方気象台のホームページ（<https://www.data.jma.go.jp/wakkanai/>）に掲載しています。
この資料に関する問い合わせ先 稚内地方気象台 TEL 0162-23-2679

2022年1月1日 ~ 2022年1月31日

震央分布図

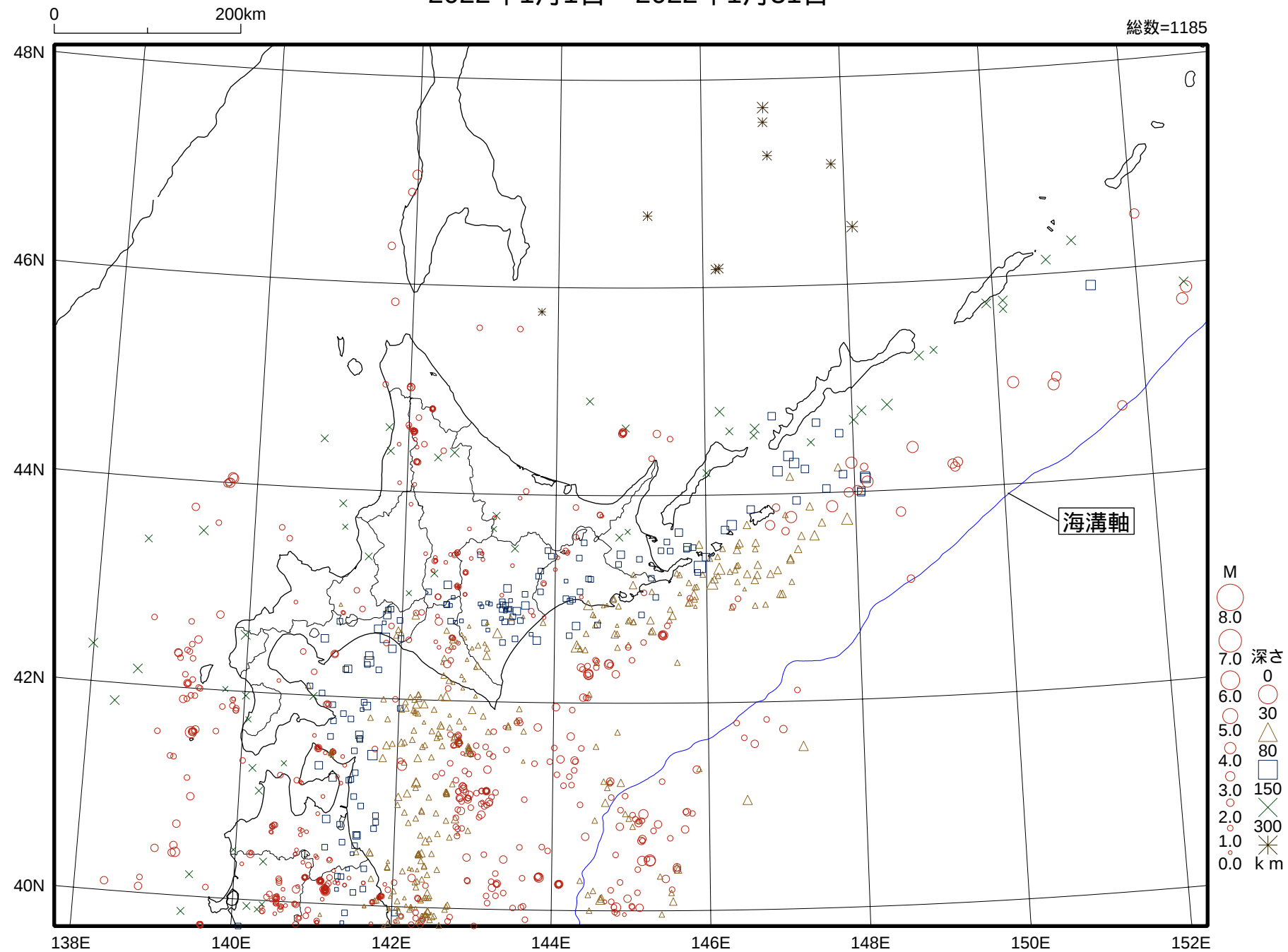


断面図



震央分布図

北海道の地震活動図 2022年1月1日～2022年1月31日



宗谷地方で震度 1 以上を観測した地震の表 (2022年1月)

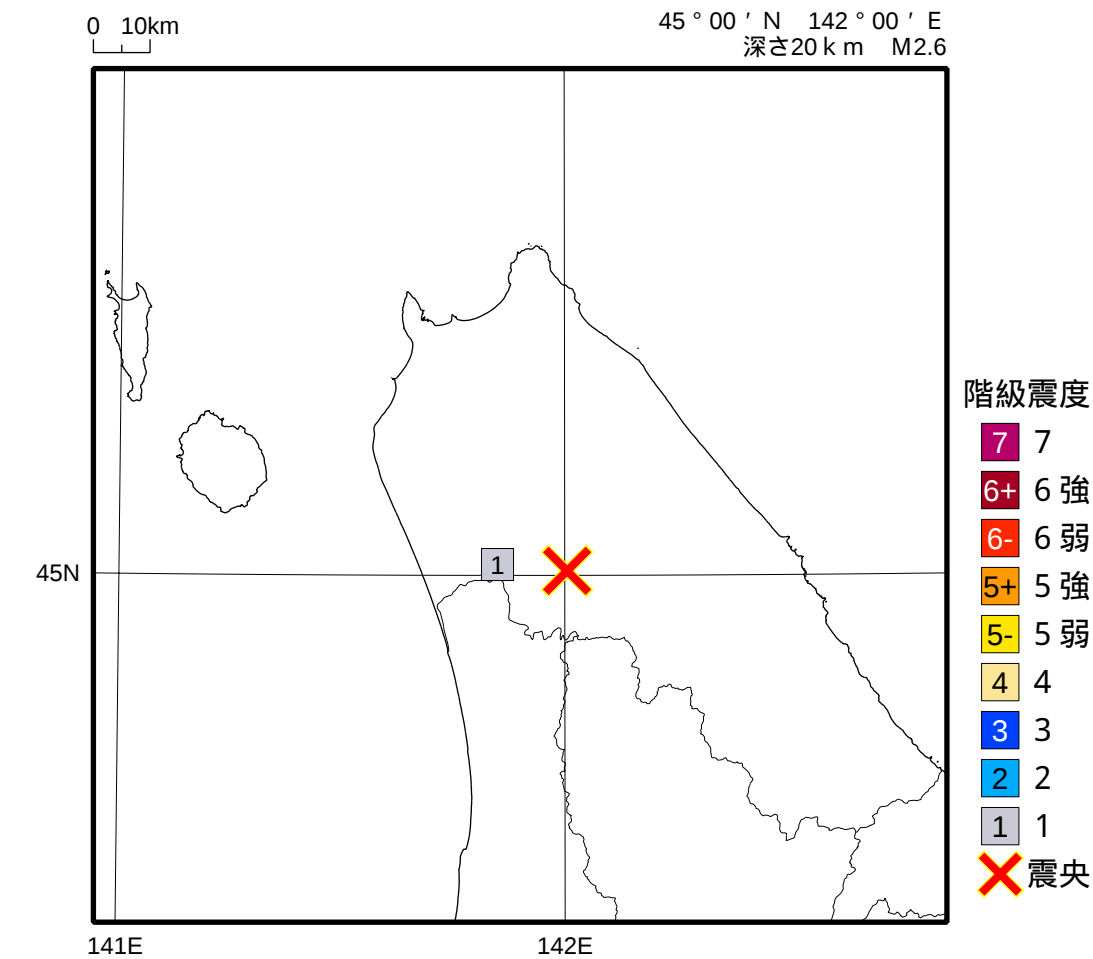
年 月 日	時 分	震央地名	北緯 (N)	東経 (E)	深さ (k m)	規模 (M)
2022年 1月25日	13時00分	宗谷地方北部	45 ° 00.4 ' N	142 ° 00.3 ' E	20 k m	M2.6
宗谷地方	震度 1	幌延町宮園町 * (10)				

* のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。
()内の数値は0.1単位の詳細な震度 (計測震度) の小数点を省略して表しています。

計測震度と震度階級の関係

計測震度	~ 0.4	0.5 ~ 1.4	1.5 ~ 2.4	2.5 ~ 3.4	3.5 ~ 4.4	4.5 ~ 4.9	5.0 ~ 5.4	5.5 ~ 5.9	6.0 ~ 6.4	6.5 ~
震度階級	0	1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	6 強	7

2022年 1月25日13時00分 宗谷地方北部の地震の震度分布図



本資料の利用にあたって

- ・ 本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・ 次の期間の地震について、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、それ以外の期間と比較して微小な地震の震源決定数の変化が見られることがあります。
2020年9月1日から10月23日まで、 2021年1月9日から3月7日まで、 2021年4月19日から12月5日まで
- ・ 2020年9月以降の地震は、それ以前と比較して、処理方法の違い等により、震源の見かけ上の位置や震源決定数に変化が見られることがあります。
- ・ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・ 図中橙色の線は、地震調査研究推進本部が地震発生可能性の長期的な確率評価を行った主要活断層を表します。
- ・ 過去の地震と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
- ・ 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。